|  |  |
| --- | --- |
| MIRS不具合報告書  班　報告者＿＿村尾響＿＿＿＿　発見日　令和3年1月13日　完了日　令和3年2月10日 | |
| 不具合件名 | 要因分析 |
| Raspberry Piの破損 | 以下に破損発見前の状況を時間順に表す。  ・下段・中段シャーシに設置する超音波センサを用いた走行テスト(問題なし)  ・すべての超音波センサを用いた走行テスト(超音波センサを認識しない)  ・i2cdetectでI2Cデバイスの確認（何もデバイスが繋がれていない状態）  ・一度天板の超音波センサを全て外して、天板の超音波センサを1つずつ繋いでデバイスの確認  ・0x72の超音波センサをつないだ時にRaspberry Piの電源が切れ、その後通電はするがSDカードを認識せず映像信号無し状態になった。  その後0x72の超音波センサのコネクタを見てみると、線が本来の順番と異なっていた。これにより、この超音波センサを接続不可能な状態になり、他の超音波センサも巻き込んでしまった原因であると考えられる。  その後、このコネクタを修理して新しいRaspberry Piに全ての超音波センサを接続すると超音波センサ自体が壊れている1つを除き問題なく認識した。 |
| 不具合の概要 |
| 超音波センサをすべて繋いで走行テストをしようとしたときに超音波センサを全て認識せず、どの超音波が影響を与えているか確認している時にRaspberry Piの電源が落ち、その後通電はするもののSDカードを認識しなかった。 |
| 考えられる要因 |
| * Raspberry Piの電源が付いている時に超音波センサの抜き差しをした。 * 超音波センサのコネクタの導線の順番が間違っていた。 |
| 不具合箇所の別（）および詳細 |
| ここをクリックしてテキストを入力してください。 |
| 対策 |
| ・コネクタの線の色を確認して、つなぐ順番に間違いがないか確認する。  ・時間のかかることではあるが、コネクタの抜き差しをするときはマイコンの電源を落とす。 |